（C）日刊スポーツ新聞社

Asahi カロリーゼロ・糖質ゼロで、キレ味、爽快！
アサヒドライゼロ ノンアルコール
※栄養表示基準による
のんだあとはリサイクル。◎この商品は20歳以上の方の飲用を想定して開発しました。アサヒビール株式会社

日刊スポーツ NIKKAN SPORTS
日刊スポーツ新聞社 東京都中央区築地3の5の10 〒104-8055 電話(03)5550-8888
2014年7月23日（平成26年）水曜日 友引
6版
©日刊スポーツ新聞社 2014
（日刊）第24500号 昭和21年4月15日第3種郵便物認可

毎週水曜日見開き2ページ

6年輪しょい!! 2020 TOKYO五輪

ニッカン 6年連載スタート 東京五輪 大いばり ぶっ壊せ!!

14、15面に64年大会の思い出 20年大会の「演出」

国旗も国歌も必要ない

ベルリン五輪 1936年（昭11）に行われた夏季五輪。ナチスドイツのヒトラー総統が自分の権力を世界に見せつける絶好の機会と位置付け、短期間で競技場や道路、空港、選手村などのインフラ整備を行い、ギリシャから聖火を運ぶリレーも初めて実施した

2020年7月24日に開幕する東京五輪・パラリンピックまで6年。ビートたけし（67）が、東京五輪をぶった切った。日刊スポーツでは今日23日から開幕までの6年間、大型特集連載企画「6年輪しょいTOKYO五輪」を毎週水曜日に掲載します。第1回に登場したたけしは、日本を取り巻く国際情勢を踏まえ、国威アピールではなく、アジア一丸の祭典を目指すべきと訴えた。

大空に5色

1964年（昭39）10月10日、当時高校生のたけしは、東京・足立区から同級生4人とバスを乗り継ぎ、四谷にいた。ラーメン店の少し開いた窓からのぞいたテレビに満員の国立競技場が映っていた。その時、ごう音が響いた。空を見上げて叫んだ。「飛行機だ！」。航空自衛隊アクロバット飛行チーム、ブルーインパルスの戦闘機が5色のスモークで大空に5つの輪を描いた。興奮した。

「切符もないから開会式なんか入れない。でも友達が『行こう』って言うからワル5人組で行ったんだ。四谷あたりで『国立はあっちだ』なんて言ってたら、飛行機が飛んできた。すごかったね」。胸を高鳴らせた日の記憶は今も鮮明だ。あれから50年。平和の祭典が再びやって来る日が近づいている。楽しみな半面、気になることだらけだと言う。

日本は孤立している 国威を誇示するな!!

「最近の五輪は先祖返りしているな。まるでベルリン五輪みたいに国の威力を見せつけるようになっちまっている」。ヒトラーがプロパガンダに利用したとされる36年ベルリン五輪を引き合いに痛烈に批判した。五輪は国家的プロジェクトでもある。日本は今、平和の祭典を成功させようとする中、集団的自衛権の議論も進めている。「それでも（五輪を）やろうとするのは相反しているんじゃねえかな」。韓国や中国と微妙な関係にある中、東京五輪で日本の力を見せつける。そんな考えには否定的だ。昨年春、首相官邸で行われた懇談会で安倍晋三首相に言った。「日本はアジアで孤立している。（アジアから）第2次世界大戦の時の帝国主義みたいなことを言われる」。だからこそ、東京五輪は「アジアの中の東京」を意識すべきだという。「東京五輪って言うけどさ、東京には韓国人も中国人もいるんだぜ。開会式なんかは、彼らも巻き込んだアジア文化のオープニングをやるべきじゃねえかな」。

意識すべきはアジア 文化融合一丸になれ

国対国ではなく 選手同士の戦い

色紙に5色

世界的な映画監督だけに周囲は開会式の演出を担当するのではと期待する。「話は来てないよ」と言うが、イメージは持っている。「例えば音楽、日本太鼓の横に韓国の太鼓が入ってきたり、歌舞伎のメークも使うけど、それは（中国の）京劇に通じているってわけ。日本は歴史認識を変えろなんて言われるけど、いっそもっと古い歴史を取り入れて、アジア古来のものを巻き込んじまえばいいんだ」。

開会式の聖火ランナーも歴史と向き合えばいいと言う。32年ロサンゼルス五輪マラソン6位入賞の金恩培さん（享年66）や、36年ベルリン五輪マラソン金メダルの孫基禎さん（享年90）の関係者を候補に挙げた。ともに韓国併合を受けて日本代表として当時マラソンに出場した選手だ。「これなら日本が戦時中を、ある程度反省している雰囲気も出て、これから一緒にやっていこうとなるだろう」。

国境薄くする それこそが平和の祭典

国旗も国歌も必要ないという。「何で表彰式で国旗を掲げ、国歌を歌うんだ。全部、国と国の戦いに結びつくじゃん。五輪のテーマソングでも作って、歌えばいいんだ」。五輪はあくまで選手の戦い。国の戦いではないという。国境の意識を薄くする、たけし独特の大胆なアイデアだ。慣例や常識なんてぶち壊す。いつだってそうしてきた男は、国威アピールから離れた五輪こそが、アジア情勢を変え、本物の平和の祭典になると考える。

東京五輪のたけし流キャッチフレーズは、ずばり「亜細亜一丸」。「おいらの改名宣言みたいだな」と笑いながら色紙に書くと、文字を丸く囲んだ。その色はあの日、空で見た5つの色だった。【三須一紀】

たすきを掛けポーズを決めるビートたけし（撮影・江口和貴）（右）色紙に「亜細亜一丸」と記したビートたけし

質セキネ
池袋 新宿 渋谷 創業70余年 質買取・販売
モッタイナイから「買取」ます。
思い出のバッグや時計やジュエリーも、しまったままじゃモッタイナイ！ セキネが「買取」いたします。
詳しくはwebで 買取 セキネ 検索
http://sekine-shichiya.com
全国どこからでもOK！「カンタン宅配買取」もホームページからお申し込みいただけます
ブランド品 高価買取中！ お気軽にお電話ください 0120-020-783

朝チア動画!!
東北コールドロンエンジェルス 下村茄歩
映像提供 バ・リーグTV
※この動画は翌日午後1時まで見られます

←スマホをかざしてね 動くニッカン AR動画の見方は野球面 ニッカン・コムにもアプリダウンロード方法
月刊AKB48Group新聞 7月号発売中

テレビ朝日「GET SPORTS」人気コーナー待望の書籍化！
工藤公康の野球のススメ
工藤公康著
番組映像＋未公開撮り下ろし 約90分収録 特別DVD付き
一流投手のイロハを凝縮した全野球人必携の一冊！
工藤公康の野球のススメ
価格1,944円（税込） A5判 128頁+DVD
ISBN 978-4-02-251194-2
野球を見る目がガラリと変わる!!
▶あなたの投球は縦回転型？ 横回転型？
▶変化球を上手に投げるコツ
・縦回転型が得意な変化球
・横回転型が得意な変化球
▶正確なコントロールの身につけ方
・高め、低めに投げ分けるフォーム
・内、外に投げ分けるフォーム
▶プロの駆け引きと投球術
▶肩まわり・下半身のトレーニング法
▶ストレッチの基本的考え方ほか
工藤公康 224勝投手の知恵とコツを満載した、入門書にして奥義書！
正しいボールの握り方から投球フォーム、速い球の投げ方、変化球、身体のケアまで、基本事項をDVDとともに徹底解説。
ASAHI 朝日新聞出版 すべての人に、価値ある一冊を
お求めは書店、ASA（朝日新聞販売所）、ウェブサイトでどうぞ。 朝日新聞出版 検索
購読申込 0120-81-4356

レイアウト山本遥斎